

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 蒲生茜町教室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	成長を感じられる教室だと感じています。
適切な支援の提供	外出活動についてはコロナ禍でありしうがなかったと思います。
保護者様への説明等	もっと定期的な面談があるとありがたいです。 以前より希望が聞いてもらえなくなった印象がある。 もっと活動について知る機会があるといいと思う。 こぱんだよりを楽しみにしています。コラムも勉強になるし、 子供の様子も写真からわかります。
非常時等の対応	わからないので何とも言えない。 詳しく教えて欲しい。
満足度	学習面でもサポートを増やしてほしい。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	利用人数に応じてスペースを分けて活動している。 視覚でスケジュールが分かるようにしたり、待つ場所が分かるようにマットを置いたり工夫している。
業務改善	業務改善のプロセスにおいて社員中心で非常勤職員まで広く 関わっていない。 外部の研修など参加する機会をもらえている。
適切な支援の提供	プログラムについて複数の職員で立案をしたり、季節的な イベントをしたり、固定化しないように取り組んでいる。 メモや口頭での伝達はあがるが、時間の関係で毎回の事前の 打ち合わせまでは出来ていない。
関係機関や保護者との連携	コロナの影響であまり外出活動ができていない。 療育センターや他の事業所とも、必要に応じ情報交換を行って 支援に活かしている。
保護者様への説明責任等	連絡帳や送迎時など適宜相談に応じている。 月一回のお便りを発行して活動の内容を伝えることができている。
非常時等の対応	定期的な避難訓練を実施している。 避難経路等も掲示して分かりやすくなっている。 アレルギーのある子など、リストを掲示して注意できている。